

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年9月4日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから9月4日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

2番の審査会合の関係からです。

1枚おめくりいただきまして、2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。9月8日火曜日、（3）第895回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは、関西電力高浜発電所3号機、4号機の特定重大事故等対処施設の保安規定変更認可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下です。（4）第896回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。大きく2つに分かれております。まず1つ目ですが、関西電力美浜発電所3号機の設計工事計画認可に関しまして、原子炉格納容器の電気配線貫通部についての7月22日の認可申請の説明を受けるものです。

もう一つは、複数サイトがございます。四国電力伊方発電所3号機、九州電力玄海原子力発電所3号機、4号機、同じく九州電力川内原子力発電所1号機、2号機の設計工事計画認可に関しまして、非常用ディーゼル発電機に関する高エネルギーアーク損傷対策についての8月19日の認可申請の概要説明を受けるものです。

続きまして、その下です。（6）第32回もんじゅ廃止措置安全監視チーム。こちらは日本原子力研究開発機構（JAEA）の高速増殖炉もんじゅの廃止措置に関しまして、6月に終了しました燃料体取り出し作業の結果と、来年1月から予定されている燃料体取り出し作業の準備状況につきまして、説明を受けるものです。

続きまして、その更に下になります。9月10日木曜日、（8）継続的な安全性向上に関する検討チーム第2回会合。更田委員長と伴委員の両委員長と委員が参加されます。

議題は2つございます。議題の1つ目は、国内の原子力規制以外の他分野の規制、また、外国の原子力規制に関して、事例の紹介と検討を行うものです。

議題の2つ目は、今後この検討チームで予定されている作業について検討を行うものです。

続きまして、1枚おめくりいただきまして、3ページ目です。一番上から参ります。

(9) 第897回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは、東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号機、7号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関する審査と、もう一つ、関西電力美浜発電所3号機の特定重大事故等対処施設の設計工事計画認可に関する審査を行うものです。

続きまして、3番の委員の現地調査についてです。

(1) 北海道電力株式会社泊発電所3号炉の新規制基準適合性審査に関する現地調査。こちらは9月10日木曜日の10時からと、9月11日金曜日の9時からになります。

調査の内容ですけれども、発電所敷地内のF1断層の活動性評価に関して、石渡委員が現地調査を行うものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—